



くすのき



●常滑市めんたいパークにて

第33号 contents

- 新理事長 生駒吉昭 理事長就任のご挨拶 ————— 2
- 杉浦前理事長を偲んで ————— 3
- 施設だより ————— 4~10
- 施設寄付物品及びボランティア ————— 11
- 各新任者・退職者紹介 編集後記 ————— 12

新任者紹介



・つつじ寮

堤 芳樹
(生活支援員)



はじめまして堤芳樹と申します。今年二月からつつじ寮で生活支援員として勤務しています。皆様から懇切丁寧に指導していただき、懸命に仕事を覚えていく毎日です。よろしくお願いします。

・サポートくすの木

海帆 計丞
(生活支援員)



これから、日々精進していきたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

・サポートくすの木

竹尾 昭子
(生活支援員)



未熟なところばかりですが、頑張りたいと思っておりますので、これからよろしくお願いします。

・サポートくすの木

林 恵美
(生活支援員)



まだまだ覚えることも多く、バタバタしています。余裕を持って仕事ができるようになります。頑張ります。

・サポートくすの木

小川 実香
(生活支援員)



知らないことはかりなので、たくさん経験したいです。宜しくお願いします。

法人内におけるの異動

つつじ寮
↓ひめはる
戸田 哲司
(法人事務長兼務)

退職者

つつじ寮
萩原とよ子
(生活支援員)
わくわくワーク大塚
守屋 康彦
(生活支援員)



広報くすのき (年2回発行)

発行元
〒443-0013
愛知県蒲郡市大塚町後広畑85番地1
TEL (0533) 59-7221
社会福祉法人 くすのき福祉事業会
■<http://tutujiryo.sakura.ne.jp/>

くすのき福祉事業会 | 検索

■編集後記

事業会の顔である広報「くすのき」。てんやわんやの担当も3年目(汗)と思いきや、頼りになるルーキーが現れ広報担当「2名」に復活!!「SEならんせて(?)」の新人君。次号は期待してるよ♡。

お知らせ

平成25年度事業報告・決算書は、いつでも法人本部及びwebで閲覧することができます。

理事長就任のご挨拶

社会福祉法人くすの木福祉事業会
理事長 生駒 吉昭



日頃より当法人の事業推進に深いご理解と多大なるご支援をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび杉浦定氏の後任として、役員の皆様方のご推挙とご賛同を賜りまして、理事長を拝命いたしました。

杉浦定氏は、当法人の第3代理事長として初代・2代理事長のご遺志を受け継ぎ、事業の更なる発展に寄与され、直近の課題から将来構想まで、精力的に関係者に働きかけ、その実現に向けご尽力されたことは、周知のとおりであります。先ずは、

そのご功績に深く敬意と感謝を申し上げる次第であります。杉浦氏の口癖は「すべてに渡って円満なる解決を」でありました。知的障がい者を取り巻く課題は様々にあります。時にその解決に向けて意見が割れ、進む方向に暗雲が垂れ込めることもあり。しかし、杉浦氏は強いリーダーシップで、何が一番大事かを判断され事の解決を円満に進めるべく、寝る間も惜しんで熟慮に熟慮を重ねられました。そのお姿は今でも脳裡に焼き付いております。残念ながら、つつじ寮開設30周年記念式典が挙行された昨年6月あたりからお体がすぐれず、同年11月23日ご逝去された際は、まさに青天の霹靂であり、多くの人が頼りとしていた大きな柱を失い、その悲しみはしばらくの間やむことはありませんでした。

このように草創から30年の歩みを3代に渡り創り上げられてきた歴代理事長の後を受け継ぐには、あまりにも非力な上、社会的責任の重さに身の引き締まる思いでございます。皆様方におかれましては、どうか前理事長同様、格別のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

現在、当法人の事業展開におきましては、杉浦前理事長のうち出された「グループホーム50名構想」の早期実現を目指しております。すでに30名のご利用が可能となり、日々楽しく生活されていることを聞きますと、残り20名分をなんとしても実現させます。

また、障害者支援施設つつじ寮をご利用されている方々の住環境が多人数部屋(主に4人部屋)であることも課題となっており、個室化を図りプライバシーが確保され一人ひとりが落ち着いた生活ができるようになることをご利用者、保護者共々に望んでおります。今時、個室は当然という状況からかけ離れた生活を送って頂くには心苦しく、築後

30年という老朽化が進む一方であることを含め考えて行かなくてはなりません。加えて我が国の障がい者福祉は、国連の「障害者権利条約」を今年1月に批准するとともに、平成28年4月に「障害者差別解消法」が施行されます。障がいをお持ちになっても差別されることなく権利が保障される時代に逆行した住環境を是非とも変えるため、建替えを含め早急に検討してまいります。

いずれにしましても、30数年前、我が子の行く末を案じた親たちが結束し、国・愛知県・蒲郡市から多大なご支援を頂き、1つの光明としてできあがった法人であります。その後は、時代のニーズを実現するべく事業展開をし、今や地域の障がい福祉の中核的な役割を担っています。今後とも、関係各位のお知恵とご見識、また情報を集約し連携を密にして、杉浦前理事長が最後まで夢見た新しいビジョン「仮称」くすの木福祉村構想」を現実とするべく、役・職員一同努力してまいりますことをお誓い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

ご功績を振り返る

理事、副理事長そして5年半あまりの理事長在任期間中、多くのご功績を残されました。その中でも、グループホームからみあ建設にあたっては、右写真のように大きな岩盤を粉碎撤去し、その上に建てるという、まさに中国の故事にある石虎將軍の如く、岩をも貫く一念で臨まれました。

ご冥福をお祈り申し上げます。



故 杉浦定 理事長

- 平成4年12月 理事就任
- 平成16年12月 副理事長就任
- 平成20年1月 理事長就任(第3代)
- 平成23年3月 わくわくワーク大塚生活介護棟竣工
- 平成23年4月 グループホームひめはる(蒲郡市無償譲渡物件)開所
- 平成23年9月 つつじ寮生活介護棟竣工
- 平成25年1月 障害者サポートセンターすてっぷ(相談支援)開所
- 平成25年4月 グループホームからみあ開所
- 平成25年6月 つつじ寮開設30周年記念式典

故杉浦定理事長を偲んで

偲んで

定さんは、私(昭和8年生れ)より2歳年上で、共に東大塚で生まれ育ちました。

そして私達のリーダーであり、大塚のリーダーで、素晴らしいアイデアマンでした。

定さんは、若い時は織布業でしたので、大塚地区の各種製造業者や商店主を取りまとめて大塚経済同友会を作り、その会長として大塚の経済の発展に尽力されました。

また、定さんが42歳の厄年になっ



◀改修前のグループホームひめはる(10名分のホームに内部改修する(旧蒲郡市母子生活支援施設))



▲外壁塗装後のひめはる左奥がすてっぷ



▲障害者サポートセンターすてっぷ

た時、話し合っ東大塚の昭和6、7、8年生まれ組と合同で厄祭を盛大に行いました。それが縁で、同級会「如月会(きささらぎかい)」と名付け現在まで続いています。

昭和58年より定さんは蒲郡市議会議員に3期当選し、ご活躍されました。

くすの木福祉事業会

監事 小林 英生

グラウンドゴルフ教室 始めました

参加したあと、グラウンドゴルフをまたやりたいと利用者さんより希望があったため、蒲郡マリライオンの小田様の紹介で、蒲郡北部グラウンドゴルフ協会の協力を得て、4月よりつつじ寮の運動場にて、

昨年10月にラグーナビーチで開催された障がい者グラウンドゴルフ大会に

に2回(第2、第4月曜日)実施しています。講師は、蒲郡マリライオンの小田様と蒲郡北部グラウンドゴルフ協会の朝倉様です。参加している利用者さんは練習を重ねるごとに上達し、大会や試合に参加できるような頑張っています。



「グラウンドゴルフは、みんなとても楽しそうだったよ。」

ひまわり班の音楽療法のお手伝いをしました。



つつじ寮 職場体験 6月27日~29日

御津中男子生徒さんが2名来寮し、つつじ寮の職場体験がありました。

慣れている利用者さんとはとても早く折っていました。



午後には毎日入浴があり、入浴後の利用者さんの髪の毛をドライヤーで乾かすお手伝いをしました。

自分の頭じゃないので、ちょっと難しかったです。



ふれあい旅行 めんたいパーク 花ひろば

愛知県知多半島に日帰りふれあい旅行へ行ってきました。梅雨の時期で雨が心配でしたが、見事に晴天でした。

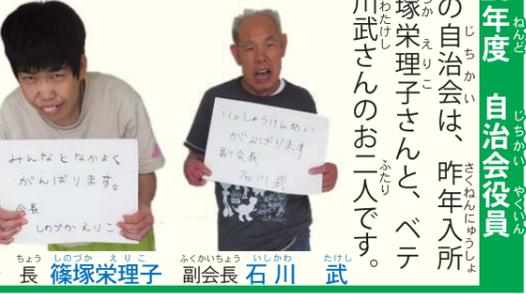
「常滑市のめんたいパーク」「まるは食堂の名物・ジャンボ海老フライ定食」「花ひろばで沢山のひまわりを見たよ。」

めんたいパークでは、明太子についてたくさん知ったね。お土産も、試食もたくさんあって充実したね。お昼御飯のエビフライの大きさにはビックリ!(笑) 花ひろばのひまわり畑のスケールの大きさに圧倒されたけど、きれいだったね。

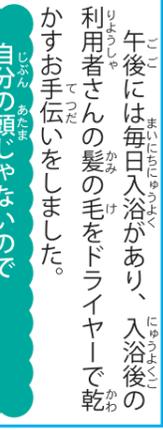


施設内の改修工事について
今年度に入り、つつじ寮では施設の改修工事を行っています。まずはトイレです!ホールの女性トイレが改修されました。近年女性には特に車椅子を利用される利用者の方も増加してきているためとても便利です。次回来寮された時には見違えるほどキレイになったつつじ寮でびっくりされないようにしてください。(と自分達にプレッシャーをかけてみました。)

平成26年度 自治会役員
26年度の自治会は、昨年入所された篠塚栄理子さんと、ベテランの石川武さんのお二人です。「みんなと仲良く一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。」



ふるさと博物館
資源整備作業に参加して
ふるさと博物館とは、大塚・相楽・海陽地区のまち全体を博物館に見立て、自然、歴史、文化財等を学ぼうという発想で、ふるさと博推進委員会が組織され、大塚公民館に事務局を置き、文化財の整備活動をしています。つつじ寮も平成24年度から、施設として活動に参加しています。





ちょっと飛んでくるね~



かわいい敬礼!!

試食をいっぱい食べてきましたよ

平成26年 6月4日~6日 レクリエーション

今年度のランチレクでは、豊川コナでカラオケコースと、浜松でのエアパークコース、知多のえびせんべいの里コースの3か所に分かれて行きました。

カラオケコースはみんな楽しく歌い、マイクを中々離さないぐらい熱唱していました。

エアパークでは自衛隊のコスチュームに着替えて飛行機などに乗って楽しかったです。

えびせんべいの里では、試食がたくさんあって、みんなたくさん食べました。



食べきれないよ~



わたしの歌を聞いて~!



この時間が一番好き...



平成26年度のゴールデンウィーク中に、サポートくすの木の廊下と階段の床の張り替え工事を行いました。これまでの緑色の床から、木目調の茶色になり、施設全体が明るく見えます。

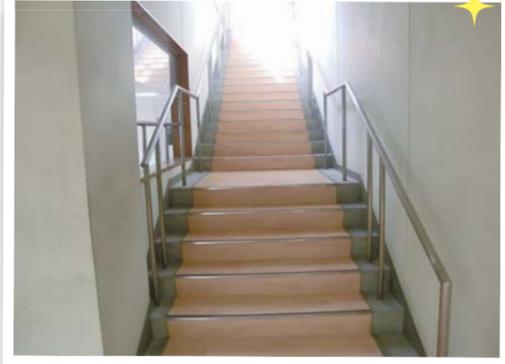


床の張り替え



利用者のみなさんも、初めて見たときはビックリしていました。

でもみんな「綺麗だね」「明るい」「ピッカピカ!」と大好評でした。



サポートくすの木

平成25年度 皆勤賞 受賞者



鈴木 敬也さん

鈴木 一矢さん

▲上村 忠由さん

皆勤賞

昨年度から、サポートくすの木では年間を通して休みが1日もなかった利用者の方を対象に記念品と賞状を渡しています。今後サポートくすの木では、新しい取り組みを色々取り入れたいと思っています。



- | | | | |
|--------------|-------|------|-------|
| 会長
長 | 長濱 稔子 | 企画委員 | 横田 彰 |
| 副会長
中島佐知子 | 上村 忠由 | 荒川 悠 | 岡田 繁仁 |
| | 浅井 直美 | | 富次 |
| | 村上 直美 | | |

平成二十六年 自治会役員



フィットネス クラブ大塚へ ようこそ



わくわくワーク大塚は生産活動を伴う生活介護事業所です。毎月工賃を貰う事を楽しみに日々作業に励んでいます。保護者さんや利用者さんから「減量・体力増進をしたい」との希望が年々増えてきたので、この4月から作業の合間にクラブの活動を設け、散歩・ルームランナー・自転車漕ぎ等を行えるよう体制を整えました。利用したい内容のカードを持って参加をし、十分汗を流した後は冷たいお茶で水分補給。気持ちも新たに作業を再開しています。気分転換にもなり、作業効率UP間違いなし!! 利用者さんのみならず、担当職員の減量も目論みつつ毎日楽しく活動しています。



わくわくワーク 大塚 おおつか

平成26年度 自治会紹介

新しい「わくわくワーク大塚」の自治会の役員が決まりました。花壇の水やり、誕生者会の準備など、お仕事がんばって下さい。

会長: 太田 藍香
副会長: 中瀬由味子

役員: 山中 博子・皆川可奈子・鈴木 綾子
小島真理子・平野有佳里・伊吹 勝六



（お詫び訂正）平成26年1月1日32号8ページ記事「機器整備総額2,110,000円を266,2170円に訂正いたします。」



製パン・クッキー事業開始

平成25年10月31日をもってクリーニング事業を廃業し、パン・クッキー事業に移行いたしました。事業を開始するにあたり、社会福祉法人愛知県共同募金会様より平成25年度、配分金を受けて整備することができました。ありがとうございました。

多くの方にご愛顧頂きますよう美味しいパン・クッキーを作っております。



はるか通信



～3施設の給食から
始め、今後注文販売を
していく予定です。～



引き続き、クッキー等の焼き菓子も作っています。菓子折りの注文も承っています。

新しいメンバーを迎え入れ、新しい調理室で毎日パン作りをしています。「おいしくなれ!」と心をこめて作っている焼き立てパン、ぜひご賞味ください。





4月20日(日)に「ひめはる」の仲間と保護者、世話人の一行で静岡県の『浜名湖花博』と『つなぎパイファクトリー』(工場見学)に行きました。花博会場では、広い敷地に咲く綺麗な花を見ながら自由に散策し、また工場見学では馴染みのあるお菓子がどっやっでできるのかを見学しました。当日は生憎の小雨模様でしたが、楽しい1日を過ごしました。他の3ホームについては、今秋に実施するので、次回紹介します。



▲浜名湖花博にて



▲うなぎパイファクトリーにて



▲台風8号の影響で旅行延期、残念！かるみあ

ホームの庭 Vol.1

グループホームのサービスマネジメント者になって、2年目を迎えました。1年目は日々の業務に追われ、あっという間に過ぎました。ホームで暮らす皆さんの思い、子供と離れて暮らす保護者の思い、それぞれの思いをくみ取り、より楽しく生活するにはどうすればよいかを考え、世話人と相談しながら何とかやってきた1年間でありました。個別支援計画の作成、利用料や小遣い等の金銭管理、世話人の勤務表作成や日々の勤務の調整をメインに、利用者の健康面にも留意し、保護者への連絡や利用者の通院引率等、多岐にわたる業務に追われながらも、今後は利用者の余暇活動の充実にも目を向け、より楽しいホームでの生活が実現するように頑張っていきたいと思っております。

すてっぷからのお知らせ

現在、障害者サポートセンターすてっぷでは蒲郡市の委託相談支援事業の他に、一般相談支援事業(地域移行・地域定着)と指定特定相談支援事業(計画相談)を行っています。これは基本的に大人の方がサービス(障害者総合支援法に規定されたサービス)を利用する際に計画書を作成することを目的としています。

よって、今までは児童のサービス(児童福祉法に規定されるサービス)を利用されている方には計画書を作成することはできませんでした。相談支援の需要が高まる中、障害者サポートセンターすてっぷでも児童のサービスのみを利用していただいている方のご支援ができるように障害児相談支援事業の指定を受けるべく準備を進めています。準備が整うまでしばらくお待ちください。

H25年12月〜H26年5月

つつじ寮寄付物品

- 一般社団法人 愛知県自動車会議所 様
- 株式会社 ニイミ 様
- 水野悦邦 様
- 株式会社 フジケイ 様
- くすの木福祉事業会後援会 様
- 三州自動車 様
- 洞田工務店 様
- 株式会社 福谷 様
- 朝日屋 様
- 丸福青果食料品店 様
- 株式会社 ダイイチ建材 様
- 大塚保育園 様
- 慈恵福祉保育専門学校 様
- 株式会社 杉江電設 様
- 有限会社 蒲郡印刷所 様
- 養円寺 様
- 光明寺 様
- 長興寺 様
- 敬園寺 様

つつじ寮ボランティア

- 東邦大学 様
- 株式会社 杉本製菓 様
- 花の木苑 様
- 村松知子 様
- 大須賀美喜 様
- つくしんぼ 様
- 桜の会 様
- ヘアサロンウカイ 様
- 片岡理容 様
- とこやsano 様
- 本田理容 様
- 小林英生 様
- 大岡恵津子 様
- 壁谷文子 様
- 戸田栄子 様
- 松永英子 様
- 西浦工藝 様
- かさね会 様
- ひまわり会 様
- 平岩夏居 様
- 岡本晴美 様

サポートくすの木寄付物品

- 丸正肉店 様
- M Tライステーション 様
- 丸仲青果店 様
- かねお商店 様
- 有限会社 福益工業 様
- 株式会社 平松工業 様
- 大久保典子 様
- 有限会社 蒲郡印刷所 様
- 三河屋製菓有限公司 様
- 豊橋善意銀行 様
- 柴田晶子 様
- 小田康晴 様
- 花王株式会社 様

サポートくすの木ボランティア

- 綿引健太郎 様
- 有限会社 丸正肉店 様

わくわくワーク大塚寄付物品

「エコキャップ運動」

平成26年5月の時点で、くすの木福祉事業会に集められたエコキャップは受領個数27,331個、ワクチン318人分になりました。

「ご協力ありがとうございました。」

※エコキャップ推進協会のHPで確認できます。

わくわくワーク大塚ボランティア

- 白井邦男 様
- 朝日屋 様
- 東海液化ガス 様
- 六興電気 株式会社 様
- 丸福青果食料品店 様
- 株式会社 ダイイチ建材 様
- 有限会社 蒲郡印刷所 様
- 株式会社 福谷 様
- 河合将市 様
- 横田幸子 様